

回答

質問



おがわふみお
小川文雄

安八町第四次総合計画の進捗状況と集大成を図るための実施計画は？

スマートICを核としたまちづくりに取り組んでいきます

〔町長〕

質問

平成19年4月に安八町のまちづくりの指針として、「小さくてもきらりと光るまちづくり」をキャッチコピーとして安八町第四次総合計画が策定されましたが、6年が経過した現在、その進捗状況はいかがでしょうか。今の町政はスマートIC建設ありきの感が否めないのですが、インターチェンジの完成



スポーツ少年団全員が参加した体力テスト (6月2日)

が、安八町の将来を担うすべてではありません。インターが完成しても企業誘致にふさわしい土地の準備やインフラ整備がなされ、かつ、誘致活動を行っていかねければならないと考えます。

安八町第四次総合計画の今日までの進捗状況と、第四次総合計画の集大成に向け、さらには第五次総合計画策定に向けて、今後残された四年間のアクションプランはどのようなになっていますか。

回答

現在までの取り組み状況は、子育て支援の関係ではサマースクールの開設、福祉分野では安八温泉のリニューアル、活力

あるまちづくりとして企業誘致や農業の6次産業化を推進してきました。

スマートICの連結許可がおりたので、第五次総合計画の策定は議会とも十分協議し、27年度の完成を目的に検討していきたいと思

います。 (町長)

質問

企業誘致の具体的な活動内容とその成果は？

回答

企業誘致活動により、64人の町内在住者の就労や2億9千万円の税収の確保などの成果が出ています。

今後は、企業誘致を見据えたスマートIC周辺の土地開発に努めたいと考えます。

(企画調整課長)

質問

第四次総合計画では体育・スポーツの振興対策のため生涯スポーツの推進

をかかっているが、その礎となるスポーツ少年団活動に対する学校や教育委員会の取り組みは？

回答

安八町スポーツ少年団の加入率は38%で、西濃地域では、ほぼ平均的です。スポーツ活動は保護者の理解が重要であり、その活動は有意義と考

えます。 学校と教育委員会が協力して、競技団体やPTAとの連携を密にしてスポーツ少年団が活動しやすい環境整備に取り組んでいきます。

(生涯学習課長)

要望

スマートIC周辺地域の土地利用の在り方や開発の方向性を視野に入れた都市計画の見直しなど、『安八町改造論』を打ち出し、政策を推し進めてほしい。